

# 農業農村整備事業 < 公共 >

【令和3年度予算概算決定額 333,256 (326,436) 百万円】  
 (令和2年度第3次補正予算額 185,519百万円)

## < 対策のポイント >

農業の競争力強化のための農地の大区画化や汎用化・畑地化、新たな農業水利システムの構築、国土強靱化のための農業水利施設の適切な更新・長寿命化、ため池の防災・減災対策や農業用ダムの洪水調節機能強化、集落排水や農道の生活インフラの整備等を推進します。

## < 事業目標 >

- 担い手が利用する面積が全農地面積の8割となるよう農地集積を推進 [令和5年度まで]
- 基盤整備完了区域 (水田) における作付面積 (主食用米を除く) に占める高収益作物の割合の増加
- 機能保全計画に基づく適時適切な更新等を通じ、安定的な用水供給と良好な排水条件を確保
- 農地及び周辺地域の浸水被害等の防止

## < 事業の内容 >

- 1. 農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備 (農業競争力強化対策)**  
 担い手への農地集積や農業の高付加価値化を図るため、農地中間管理機構との連携等により、**農地の大区画化や汎用化・畑地化、畑地かんがい施設の整備**等を推進します。また、水利用の高度化や水管理の省力化を図るため、**パイプライン化やICTの導入**等により、**新たな農業水利システムの構築**を推進します。
- 2. 農業水利施設の戦略的な保全管理、防災・減災対策 (国土強靱化対策)**  
**農業水利施設の更新・長寿命化・耐震化、農地の浸水防止対策、ため池の防災・減災対策、農業用ダムの洪水調節機能強化**等を推進します。
- 3. 農村整備 (田園回帰・農村定住促進)**  
 農村に人が安心して住み続けられる条件を整備するため、**集落排水施設や農道等の整備**を推進します。



※ 事業の一部は、直轄で実施 (国費率2/3等)

## < 事業イメージ >

### 農業競争力強化対策

#### 農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備

● 農地整備を通じた農地集積・兼用化の例

区分	戸数	面積
農家数	363戸	0.6ha/戸
農地集積率	100%	100%

● 汎用化の例  
 汎用化水田でのレタスの栽培  
 自動給水栓  
 水位・水温の確認  
 用排水の過剰操作

● 大区画化の例  
 事業実施前  
 事業実施後  
 新たな農業水利システム (イメージ)  
 取水施設  
 分水施設  
 水管理のICT化  
 水路のバリエーション

● 農地集積による管理  
 面的集積  
 大規模・少数の担い手による管理

● 土地改良区による管理

### 国土強靱化対策

#### 農業水利施設の戦略的な保全管理

● 基幹的農業水利施設の標準耐用年数の超過状況

全体 19.3兆円 (全体の26%)  
 非超過 11.5兆円  
 既に標準耐用年数を超過した施設 50.9兆円 (全体の26%)  
 さらに今後10年のうちに標準耐用年数を超過する施設を加えると 7.9兆円 (全体の40%)

注) 受益面積100ha以上の農業水利施設の資産価値 (再建設費ベース)

● 農業水利施設補修による長寿命化対策

● 施設の耐震化  
 農業・農村の強靱化に向けた防災・減災対策

● ため池の整備  
 改修前の堤体  
 改修後の堤体

【お問い合わせ先】 農村振興局設計課 (03-3502-8695)